

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	肉腫における鎌状血管形成に関する研究
	研究目的	肉腫は発生頻度の低い希少ながんの一つで、当院は肉腫の患者さんの治療を数多く扱っている施設です。稀な腫瘍であることから、その顕微鏡による病理組織診断と患者さんの治療方針の決定や予後などについて解明しなくてはならないことが数多くあります。今までの私達の研究で、肉腫内にみられる鎌状形態を呈している拡張した血管の多寡が、肉腫の肺や脳などへの血行性の遠隔転移と、患者さんの生存期間に関連していることが示唆されました。本研究では、この特異な形態を呈する血管について、タンパク質や mRNA を用いて詳細な遺伝子発現解析を行って、肉腫の血管形成に関わり血行性遠隔転移を起こす原因となる因子を突き止めて、患者さんの予後をより正確に予測し、また、有効な新規治療法開発のための標的となるような分子の同定を試みます。
	研究対象者	2017年1月から2022年5月に当院で手術を行い、肉腫と診断された患者さん
	研究期間	西暦 2022年6月6日～西暦 2026年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	鷺見公太
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	病理診断科、臨床研究所
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口	施設名：神奈川県立がんセンター・所属：病理診断科 氏名：鷺見公太・連絡先：045-520-2222	